

記者発表資料
 平成25年12月18日
 林業振興課(地域林業振興班)
 担当者 眞田, 名和, 水野
 内線 2914

林産物の放射性物質検査結果について

1 経 過

平成25年12月12日、厚生労働省において実施した食品中の放射性物質検査による結果の連絡がありました。

内容は、県内で販売されていた宮城県産しいたけ(原木)から、基準値(100Bq/kg)を超過する放射性セシウム(110Bq/kg)が検出されたというものです。

宮城県が出荷者を調査した結果、当該品は大衡村産の原木しいたけ(施設)であることが判明しました。

このため、管轄保健所は出荷者である「JAあさひな」に対し、販売の停止を要請するとともに、当該品の自主回収を要請し、出荷者は12月13日より自主回収に着手しました。

2 検査結果による対応

林業振興課では大衡村の生産者2名のきのこほだ木について、平成25年12月13、16、17日に検査を実施したところ下記の結果となりました。

きのこ(子実体)は国の基準値である100Bq/kg以下でしたが、ほだ木は国の指標値50Bq/kgを超過しており、食品の基準値を超える放射性物質を含むきのこが発生する恐れがあります。

このため、生産者、大衡村及び関係者に対して「原木しいたけ(施設)」の出荷自粛を要請しました。

また、今後も基準値を超える生産物が流通しないよう、引き続き出荷前の検査を徹底します。

<検査結果>

単位：ベクレル/kg, 放射性セシウム合算値

市町村	品目	採取年月日	検査年月日	測定値	基準値	検査機関
大 衡 村	原木しいたけ (施設) の子実体 (キノ)	H25年12月13日	H25年12月13日	47	100	日本冷凍 食品検査 協会
				53		
	39					
	59					
			H25年12月16日	70		
大 衡 村	原木しいたけ (施設) のほだ木	H25年12月13日	H25年12月16日	83	50	
				49		
	42					
	92					
			H25年12月17日	71		
				120		
				53		

<生産量及び生産者数>

市町村	品目	生産量(t)	県内シェア	生産者数	主な出荷先
大 衡 村	原木しいたけ (施設)	2.2	5%	2	JA (市場、直売所等)